

# 南九州市地域おこし協力隊 活動報告書

## 2017.12月

受入先	NPO 法人 穎娃おこそ会
役職	コーディネーター
隊員氏名	くらもと けいすけ 蔵元 恵佑
着任日	平成29年2月1日

### ～ 主な動き ～

1. 穎娃中学校での講話
2. 出張視察「岡山県西粟倉村」
3. 視察受け入れ

#### 1. 穎娃中学校での講話

・12月8日に穎娃中学校にて「職業講話」をテーマに話をする機会を頂きました。なぜ穎娃に来たのか、穎娃で何をしているのか、これから羽ばたく生徒へのメッセージなどを30分程話しました。海外への留学の話や移住者だから見える穎娃の良さなどが生徒さんにとっては新しい視点だったようで、話をして良かったと思えました。後日、先生から一人一人の感想文を受け取り、読んでみると皆さんが何を考えているのかが垣間見え、私としても勉強になりました。穎娃中学校の生徒さん達、先生方本当にありがとうございました。



## 2. 出張視察「岡山県西粟倉村」

・12月13日～13日に岡山県西粟倉村に出張視察に行ってきました。1500人の小さな村ですがここ10年で約30社の法人ができ、今年度はその30社で15億の売上が見込まれています。俗に言う「ローカルベンチャーの聖地」であります。この村のキープレイヤーである株式会社エーゼロと西粟倉村役場と意見交換をしました。地域が持続的に変革して行くためには当然、ビジネスが必要不可欠であり、そこには「人の想い」があり、それをサポートする行政がある。結局はその地域に「人」がいるかどうかだという事を学びました。当然その為には旧来型の考えではなく、地域を住民と多くの関係者を巻き込み創っていく必要があることも合わせて学びました。最後の写真は廃校を活用して法人が事務所を設けているのを知りやすくした看板です。



## 3. 「串木野市羽島地区協議会」視察受け入れ

・12月21日に串木野市から穎娃おこそ会の活動を紹介する機会を頂戴しました。視察受け入れも色々なパターンがありますが、今回はいちき串木野市役所職員の方が間に入って頂き、事前に求める内容の連絡を密にしていた事もありとても熱気ある視察となりました。観光地づくり・まちづくり・空き家再生の際のポイン

トなどをお話ししましたが、当然各地域で人・環境・地域素材も違うのでおこそ会の活動が他地域の正解である訳では当然ありませんが、少しでも皆さんのお力に慣れればと思います。串木野市羽島地区協議会の皆様ありがとうございました。

